

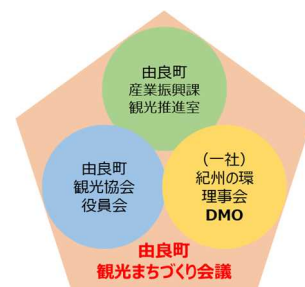
## 観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日：令和 5 年 6 月 30 日

### 1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを○で 囲むこと	広域連携DMO・地域連携DMO・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">地域DMO</span>	
観光地域づくり法人の 名称	一般社団法人 紀州の環	
マネジメント・マーケティング対象とする区域	区域を構成する地方公共団体名 和歌山県日高郡由良町	
所在地	和歌山県日高郡由良町	
設立時期	平成 24 年 8 月 22 日（登録:令和 4 年 3 月 28 日）	
事業年度	4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までの 1 年間	
職員数	2 人【常勤（出向）1 人、非常勤 1 人】	
代表者 （トップ人材：法人 の取組について対外的に最終的に責任を負う者）	（氏名） 代表理事 中 初美「専従」 （出身組織名） 有限会社 由良観光開発 代表取締役	由良町での漁船クルーズや魚さばき体験、地引網体験を最初に事業化した。教育旅行誘致等、地域の集客実績に貢献。観光施設運営（物販・飲食）に関する知見をもつ。
データ分析に基づいたマーケティングに関する責任者（CMO：チーフ・マーケティング・オフィサー）	（氏名） DMO 事務局長 高橋 正信「出向・専従」 （出身組織名） 合同会社 シビプラ	旅行会社での企画マーケティング業務を経て、JNTO カテゴリーに準拠した観光案内所の開設及びマネジメントの経験を持ち、DMO の立上げや運営、インバウンド誘致マーケティングについて知見、能力を持つ。
財務責任者 （CFO：チーフ・フィナンシャル・オフィサー）	（氏名） 中 初美 （出身組織名） 有限会社 由良観光開発 代表取締役	代表が兼任
担当理事	（氏名） 川端 邦男 （出身組織名） ゆら語り部クラブ	ゆら語り部クラブ（ガイド団体）の活動を通じて地域の歴史・文化情報の発信を行う。多言語解説整備支援事業の監修も担当 歴史・文化をテーマとした着地型商品開発を担う。

<p>担当理事</p>	<p>(氏名) 石引 伸 (出身組織名) 有限会社 スクーバーサポートサービス 代表取締役</p>	<p>PADI ダイビングショップを経営、これまで 3,000 名以上のライセンス取得をサポート。白崎水中洞窟等、和歌山を代表するダイビングスポットへの誘客実績が豊富 新たな体験プログラムの開発、PR を担当</p>
<p>担当理事</p>	<p>(氏名) 濱野 一宏 (出身組織名) 浜野農園 代表</p>	<p>J A 出身、営農家として休耕田復活の取組を積極的に行っている。 農業 x 観光、地産地消、ふるさと納税部門を担当</p>
<p>担当理事</p>	<p>(氏名) 大岡 秀行 (出身組織名) 紀州日高漁業協同組合</p>	<p>漁業のかたわらで、教育旅行、体験プログラムの運営に携わる。住民や子育て目線を重視した DMO 活動に取り組む（住民満足度の向上担当）</p>
<p>監事</p>	<p>山口 明人 (出身組織名) 由良町観光協会 副会長</p>	<p>法人の保有財産及び理事、事務局の業務執行を監査</p>
<p>連携する地方公共団体の担当部署名及び役割</p>	<p>由良町 産業振興課 観光推進室 ・総合戦略の策定 ・インフラ整備（自然公園、観光資源、施設） ・各種規制との調整 ・各種支援措 ・議会/住民調整</p>	
<p>連携する事業者名及び役割</p>	<p>・由良町観光協会（プロモーション、地元観光業者連絡） ・公益社団法人和歌山県観光連盟（広域 DMO・受入促進での連携） ・紀州日高漁業協同組合（漁業振興） ・紀州農業協同組合（農業振興） ・由良町商工会（商工業振興） ・由良町各自治会（地域住民連携）</p>	
<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>【該当する登録要件】② (概要) 「由良町・観光推進室」+「観光協会・役員会」+「紀州の環・理事会」による会議体（由良町観光まちづくり会議）を設置、多様な関係者の合意形成の場とする。 観光協会内においては、役員（理事）より専門部会（宿泊・飲食・釣り・体験・産品・企画）を通じて協会内の合意が図られる ・三組織が積極的に情報共有を行い、相互理解を深め、かつ KPI との整合性やアクションプラン等を協議する（開催頻度は年間 6 回程度）</p>	



<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>「住民ファーストの観光地域づくり！」の概念を導入し、実践する DMO 観光施策の実施においても常に地域住民への配慮や影響を第一に考える。          ①住民参加型プロセス②持続可能性の追求③住民への情報提供と教育④住民への利益還元、これらを重要視することで住民満足度の高い観光施策の実現を目指す。</p>								
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p><b>【活動の概要】</b></p> <table border="1" data-bbox="435 423 1409 1167"> <thead> <tr> <th data-bbox="435 423 619 472">事業</th> <th data-bbox="619 423 1409 472">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="435 472 619 703">情報発信・プロモーション</td> <td data-bbox="619 472 1409 703"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 11 月 大引・白崎まるっと体感マルシェ（イベント）を開催し、地域の魅力（体験・産品）を発信（由良町、観光協会協賛）</li> <li>・R5 年 2 月 漁業・農業体験の教育旅行 DMO ウェブサイト立上げ</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 703 619 981">受入環境の整備</td> <td data-bbox="619 703 1409 981"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 10 月 由良町観光協会ウェブサイトの多言語化(観光協会連携)</li> <li>・R4 年 9 月 観光案内所への自動対面翻訳機の設置（由良町連携）</li> <li>・R4 年 10 月 インバウンド受入研修の実施（由良町、協会協賛）</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 981 619 1167">観光資源の磨き上げ</td> <td data-bbox="619 981 1409 1167"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 11 月 みかん農園体験プログラム（おてつたび）の実施</li> <li>・R5 年 1 月 由良町ナイトツアー実証実験（星空・LED ランタン）（観光協会連携）</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【定量的な評価】</b></p> <p>H25 年 4 月～ H30 年 10 月 白崎海洋公園指定管理業務の実施（H30 年 9 月台風被災により公園閉鎖）</p> <p>H27 年 8 月 候補 DMO 登録</p> <p>H30 年 4 月～ R1 年 3 月 農水省 農泊推進事業 採択</p> <p>R1 年 4 月 白崎海洋公園施設利用許可を得て新たに事業を開始（社名変更）</p> <p>R2 年 6 月 由良町観光協会事務局業務を受託</p> <p>R3 年 11 月 DMO 登録・意見交換会の実施</p> <p>R3 年 3 月 地域 DMO 登録</p> <p>R4 年 6 月 観光庁「看板商品創出事業」採択</p> <p>R4 年 8 月 観光庁「周遊観光促進事業（研修）」採択</p> <p>R5 年 3 月 白崎海洋公園運営事業及び観光協会事務局業務 終了</p> <p>R5 年 3 月 観光庁「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」選定</p> <p>R5 年 4 月 観光庁「観光地域づくり法人の体制強化」採択</p> <p>R5 年 5 月 観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業 採択</p>	事業	実施概要	情報発信・プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 11 月 大引・白崎まるっと体感マルシェ（イベント）を開催し、地域の魅力（体験・産品）を発信（由良町、観光協会協賛）</li> <li>・R5 年 2 月 漁業・農業体験の教育旅行 DMO ウェブサイト立上げ</li> </ul>	受入環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 10 月 由良町観光協会ウェブサイトの多言語化(観光協会連携)</li> <li>・R4 年 9 月 観光案内所への自動対面翻訳機の設置（由良町連携）</li> <li>・R4 年 10 月 インバウンド受入研修の実施（由良町、協会協賛）</li> </ul>	観光資源の磨き上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 11 月 みかん農園体験プログラム（おてつたび）の実施</li> <li>・R5 年 1 月 由良町ナイトツアー実証実験（星空・LED ランタン）（観光協会連携）</li> </ul>
事業	実施概要								
情報発信・プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 11 月 大引・白崎まるっと体感マルシェ（イベント）を開催し、地域の魅力（体験・産品）を発信（由良町、観光協会協賛）</li> <li>・R5 年 2 月 漁業・農業体験の教育旅行 DMO ウェブサイト立上げ</li> </ul>								
受入環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 10 月 由良町観光協会ウェブサイトの多言語化(観光協会連携)</li> <li>・R4 年 9 月 観光案内所への自動対面翻訳機の設置（由良町連携）</li> <li>・R4 年 10 月 インバウンド受入研修の実施（由良町、協会協賛）</li> </ul>								
観光資源の磨き上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 年 11 月 みかん農園体験プログラム（おてつたび）の実施</li> <li>・R5 年 1 月 由良町ナイトツアー実証実験（星空・LED ランタン）（観光協会連携）</li> </ul>								

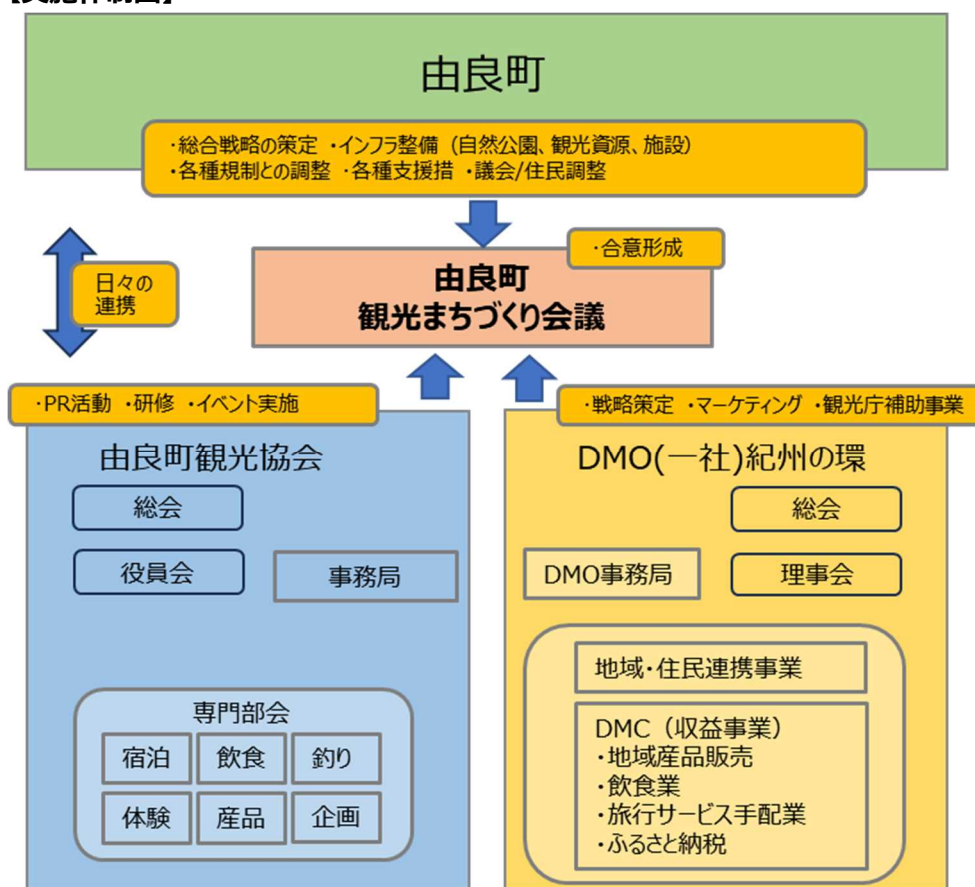
**実施体制**

※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること（別添可）。

**【実施体制の概要】**

- ・DMOにおいては、道の駅業務および観光協会事務局業務をR4年度にて終了するにあたり、新たな理事体制での運営となる。「観光地域づくり法人の体制強化事業（外部専門人材の登用）の採択により、インバウンド施策、住民連携を核に体制強化を行う。
- ・観光協会は、由良町から「地域プロジェクトマネジャー」制度による支援を受け、協会活動、事務局業務の強化を図る。
- ・両団体の連携（情報共有）を密にし、効率の良い、地域の観光振興を進めて行く。ステークホルダーの希望や意見は主に観光協会が集約し、PR活動、研修、イベント実施等に反映する。DMOはDMC（自主事業）機能を強化・開発することで財源確保に注力し、インバウンド誘致に重点を置いた活動を実施する。

**【実施体制図】**



2. 観光地域づくり法人がマネジメント・マーケティングする区域



【区域設定の考え方】

由良町には、「白崎海岸」をはじめとする豊かで美しい自然と「興国寺」などの貴重な歴史・文化といった観光資源や、「ゆら早生みかん」、「さつき八朔」、「伊勢えび」、「近大クエ」「紀州あかもく」などの優れた特産物にも恵まれているものの、それらの素材が持つ強み（観光資源）を活用しきれていない。点在する優れた資源を地域全体が一体となり、その特性や魅力を最大限活用していく必要性があるため、由良町全域を設定する。



【観光客の実態等】

由良町 観光客入込調査

年度	月	総数	宿泊			日帰り	各種イベント											
			旅館	青少年の家	白崎海洋公園		旅館	白崎海洋公園	立寄り	ダイビング部門	売店部門	海釣り公園	戸津井鍾乳洞	ほんまもん体験	語り部	渡船	飲食その他	各種イベント
R2	1月	11,232	322	322	0	10,910	101	5,984	3,562	0	2,422	283	277	0	0	381	3,884	0
	2月	14,998	218	218	0	14,780	201	8,866	5,544	0	3,322	360	327	0	0	315	4,711	0
	3月	18,392	216	216	0	18,176	115	10,099	6,165	0	3,934	582	531	11	0	543	6,295	0
	4月	7,605	391	391	0	7,214	2	3,323	2,113	0	1,210	303	95	0	0	467	3,024	0
	5月	6,900	366	143	223	6,534	52	1,966	604	0	1,362	345	0	0	0	1,173	2,998	0
	6月	16,507	747	325	422	15,760	168	6,615	3,090	0	3,525	767	414	0	0	1,610	6,186	0
	7月	17,185	1,168	779	389	16,017	31	7,449	4,283	0	3,166	529	573	0	0	837	6,598	0
	8月	40,169	2,495	1,512	983	37,674	86	21,257	13,129	0	8,128	1,251	1,969	93	0	1,115	11,903	0
	9月	27,657	1,969	1,583	386	25,688	300	14,042	9,303	0	4,739	880	824	600	0	971	8,071	0
	10月	25,459	1,922	1,591	331	23,537	246	12,714	7,689	0	5,025	1,088	387	314	0	1,506	7,282	0
	11月	26,364	1,722	1,359	363	24,642	424	13,821	8,703	0	5,118	1,305	444	202	0	1,698	6,748	0
	12月	16,836	618	456	162	16,218	59	8,592	5,462	0	3,130	673	220	0	0	914	5,760	0
合計	229,304	12,154	8,895	3,259	217,150	1,785	114,728	69,647	0	45,081	8,366	6,061	1,220	0	11,530	73,460	0	
R3	1月	12,810	434	218	216	12,376	4	5,700	2,786	0	2,914	374	243	0	0	360	5,695	0
	2月	21,584	1,110	772	338	20,474	13	12,572	7,092	0	5,480	944	470	0	0	486	5,989	0
	3月	22,770	1,092	479	613	21,678	222	10,863	6,117	0	4,746	1,007	392	2	0	716	8,476	0
	4月	21,103	1,169	501	668	19,934	34	10,312	5,537	0	4,775	1,092	346	11	0	1,056	6,991	92
	5月	38,074	1,276	474	802	36,798	129	22,386	15,931	0	6,455	1,328	899	30	0	2,095	9,971	0
	6月	21,548	839	285	554	20,709	319	10,006	5,900	0	4,106	663	393	150	0	1,459	7,645	74
	7月	32,374	2,214	1,211	1,003	30,160	38	17,546	10,855	0	6,691	817	1,276	76	0	963	9,444	0
	8月	33,334	2,153	1,261	892	31,181	149	16,472	10,723	0	5,749	900	1,893	84	0	659	11,024	0
	9月	28,787	1,141	639	502	27,646	56	15,033	10,326	0	4,707	1,190	800	34	0	1,132	9,401	0
	10月	33,196	2,371	1,410	961	30,825	469	17,711	12,259	0	5,452	1,403	818	753	0	1,345	8,326	0
	11月	26,092	1,849	1,098	751	24,243	155	13,486	8,362	0	5,124	1,087	524	335	0	1,347	7,069	240
	12月	16,160	1,055	705	350	15,105	66	6,211	3,474	0	2,737	694	325	2	0	814	6,931	62
合計	307,832	16,703	9,053	7,650	291,129	1,654	158,298	99,362	0	58,936	11,499	8,339	1,477	0	12,432	96,962	468	
R4	1月	15,157	596	235	0	14,561	4	7,216	4,140	0	3,076	303	412	2	0	343	6,281	0
	2月	16,384	599	214	27	15,785	13	8,523	4,651	0	3,872	291	410	10	0	229	6,309	0
	3月	23,794	1,008	322	7	22,786	222	12,667	7,921	0	4,746	760	725	16	0	555	7,841	0
	4月	20,323	1,121	570	27	19,202	34	9,150	4,048	0	5,102	1,200	621	40	0	1,120	7,037	0
	5月	41,763	2,399	438	985	39,364	129	23,592	15,116	0	8,476	1,407	1,397	368	0	2,453	10,018	0
	6月	22,895	1,289	324	517	21,606	319	10,874	5,767	0	5,107	783	546	498	0	1,516	7,070	0
	7月	33,736	1,957	497	818	31,779	38	19,104	13,112	0	5,992	825	1,325	158	0	994	9,335	0
	8月	60,966	2,631	767	729	58,335	149	40,828	31,100	0	9,728	947	2,752	231	0	782	12,646	0
	9月	30,161	1,166	437	375	28,995	56	18,056	13,244	0	4,812	730	799	43	0	759	8,552	0
	10月	38,487	1,829	634	501	36,658	469	23,460	17,014	0	6,446	1,424	738	142	0	1,492	8,933	0
	11月	35,504	1,428	588	137	34,076	155	23,398	14,572	0	8,826	1,019	434	315	0	1,214	7,541	0
	12月	23,981	1,190	693	295	22,791	66	14,104	10,517	0	3,587	524	216	0	0	707	7,174	0
合計	363,151	17,213	5,719	4,418	345,938	1,654	210,972	141,202	0	69,770	10,213	10,375	1,823	0	12,164	98,737	0	

※コロナ禍においては密にならず、人混みを避ける傾向が逆に入込数を押し上げる要因となっているが、旅館利用は落ち込んでいて、回復には至っていない。

#### 【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

- 観光施設 … 白崎海洋公園、戸津井鍾乳洞、由良海つり公園、白崎万葉公園
- 寺社仏閣 … 興国寺、念興寺、宇佐八幡神社、衣奈八幡神社
- 自然 … 白崎海岸県立自然公園、重山、由良湾、衣奈海岸

※現状、白崎海洋公園への来訪数が突出しており、その来訪者をさらに地域内へ浸透させる事が重要かつ、課題でもある。

#### 【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

- ビジネスホテル・・・3 軒（収容力：120 名）
- 民宿・旅館・オーベルジュ …15 軒（収容力：449 名）
- 青少年の家・・・1 軒（収容力：206 名）
- キャンプ場・・・1 軒（収容力：60 名）

#### 【利便性：区域までの交通、域内交通】

- 電車（JR）… 天王寺駅～紀伊由良駅  
特急利用、普通列車乗換（約 1 時間 30 分）  
快速、普通列車乗継（約 2 時間 10 分）
- 自動車 … 大阪方面から  
阪和自動車道または阪神高速道路湾岸線経由で  
湯浅御坊道路広川 I C まで約 1 時間 30 分  
広川 I C から、国道 4 2 号線を南へ約 15 分  
※関西国際空港からの場合は約 1 時間  
※列車とバスの接続が悪く、不便な状況が続いている。



#### 【外国人観光客への対応】

- 白崎海洋公園パークセンター内 Wi-Fi 整備、対面式多言語音声翻訳機
- 由良町観光協会ウェブサイト（英語ページ）
- 飲食店メニューの多言語化、google map, TripAdvisor 掲載支援
- 多言語看板整備（QR コード含む）
- 白崎クルーズ アナウンス多言語化
- 観光関連事業者への翻訳機（ポケット）設置  
※赤字はすべて R5 年度に整備を予定している

### 3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
入込観光客数（暦年）	由良町第 2 期総合戦略の KPI でもあり重要	和歌山県観光動態調査（由良町観光推進室実施）を共有
旅行消費額（暦年）	観光が由良町にもたらす経済効果の理解、把握のため。	DMO が対面調査の結果から算出 R4 年度より独自の算出方法を採用のため目標との乖離が大きくなっている。
延べ宿泊者数（暦年）	観光消費に直結する重要指標であり、戦略立案に必要であるため。	和歌山県観光動態調査（由良町観光推進室実施）を共有
来訪者満足度（年度）	由良町のおもてなし強化につなげるためであり、各観光資源磨き上げ（サービス向上）に不可欠	DMO が対面調査方式で実施
リピーター率（年度）	由良町再訪者(ファン)を増やすための基礎資料、現状認識・戦略立案に必要。	DMO が対面調査方式で実施。
WEBサイトのアクセス状況（年度）	由良町に対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。	DMO が観光協会ウェブサイト事業者へ依頼して収集
住民満足度（年度）	観光振興に対する地域住民の理解度を測るため。	未実施、連携する自治会（区長）の意見および産業振興課と協議し実施する。（令和 5 年度中）
白崎海洋公園 来園者数（暦年）	由良町を代表する観光資源であり、ほとんどの来訪者が訪れる。 白崎海洋公園から地域内事業者への回遊行動も重要であるため、常に把握しておくデータと言える。	和歌山県観光動態調査（由良町観光推進室実施）を共有
白崎海洋公園 キャンプ場利用者数（暦年）	同上	同上
教育旅行受入校数（暦年）	教育旅行の受入による、宿泊・体験事業者（漁業・農業）への経済波及効果は大きく、今後のプロモーション活動戦略策定にかかせない。	プロモーション、営業を連携して進めている由良町観光推進室との情報共有で把握する。
着地型観光商品数（年度）	着地型商品の充実は由良町来訪の動機となり得る。 商品磨き上げ対応を含め把握が必要である。	観光協会の各専門部会との情報共有により把握する。



## 4.戦略

### (1) 地域における観光を取り巻く背景

由良町総合戦略（R2）は人口減少に歯止めをかけることを最重要視しているが、目標を要約すると「住んでよし、訪れてよし、の由良町を実現」と読み替えることができ、KPI を定め各種政策実行することとなっている。

R4 年度より登録 DMO となった、一般社団法人紀州の環においては、由良町の観光資源を活用し、自ら財源（収益）を稼ぎ出し、地域観光振興へ投資する団体として、またステークホルダーの枠にとらわれない発想で、かつ観光協会活動と連携はするが重複しない、新たな視点での観光地域づくりの役割が期待されている。

全国各地の観光振興策に目を向けると、地域住民が置き去りにされるケースが少なからず見受けられるが、由良町 DMO には（地域＝住民）の価値（思いやり）のある地域観光振興の活動が求められている。

### (2) 地域の強みと弱み

#### ①SWOT 分析

	好影響	悪影響
内部環境	<b>強み (Strengths)</b> <b>自地域で積極的に活用できる強みは何か？</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然、歴史、文化</li> <li>・農水産品が豊富</li> <li>・関西都市圏から近い</li> </ul>	<b>弱み (Weaknesses)</b> <b>自地域で改善を必要とする弱みは何か？</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各団体の連携不足</li> <li>・人材不足（担い手不足）</li> <li>・二次交通網の整備不足</li> <li>・インバウンド受入環境整備の遅れ</li> <li>・区域全体が温泉空白区</li> </ul>
外部環境	<b>機会 (Opportunity)</b> <b>自地域にとって追い風となる要素は何か？</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西万博（R7） 関西への訪問者増</li> <li>・日本へのインバウンド観光客の増加</li> <li>・観光協会の事業者組織率が高い</li> </ul>	<b>脅威 (Threat)</b> <b>自地域にとって逆風となる要素は何か？</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化、人口減少</li> <li>・自然災害（台風、地震、津波）</li> </ul>

#### ②PEST 分析

<b>政治 (Politics)</b> アフターコロナにおいても観光は日本及び和歌山県の成長戦略の柱である。 国内需要の回復・観光産業の再生・魅力ある観光地域・コンテンツ造成・インバウンド受入への継続支援が見込める。	<b>経済 (Economy)</b> 地方活性化に向けた基盤づくりへの積極的投資が続く。 キーワード SDGs・ESG 経営・カーボンニュートラル
<b>社会 (Society)</b> 多様な働き方・働く場所可能になる。 キーワード ワークেশョン・ワークライフバランス・サステナビリティ・ダイバーシティ	<b>技術 (Technology)</b> 観光 DX の重要性が高まる。 キーワード OTA・ドローン・リモート・オンライン・キャッシュレス・生成型 AI

### (3) ターゲット

<p><b>●第1ターゲット層</b></p> <p>・インバウンド</p> <p>1.熊野古道へ向かう外国人旅行者 2.関空からのレンタカー利用者 3.東アジアを中心とした団体</p>
<p>○選定の理由</p> <p>・由良町は、関西国際空港から車でわずか1時間と言う立地、世界遺産「熊野古道」観光の拠点（田辺市）のルート途上にあり、立ち寄りが容易な地域であり、インバウンドのレンタカー需要は今後さらに伸びる可能性が大きい。</p> <p>・過去インバウンドの受入実績が少ないことから、インバウンド受入増による旅行消費額の押上効果は大きいと思われる。</p> <p>○取組方針</p> <p>・区域内の受入環境の整備を急ぐ。 対面式翻訳機の導入・Wi-Fi 整備、説明文・メニュー・看板の多言語化、google/TripAdvisor 掲載支援 等</p> <p>・観光庁、JNTO、和歌山県、広域 DMO との積極的な連携を行い、支援も得ることで、コストパフォーマンスの良いセールス&amp;マーケティングを実施（R5 観光庁補助事業、多言語解説整備支援で実施）</p> <p>・インバウンド推進人材の養成</p>
<p><b>●第2ターゲット層</b></p> <p>・近畿・中部圏からの教育旅行（小中高生）</p>
<p>○選定の理由</p> <p>・すでに受入実績があり、受入生徒の満足度は高い。 発生する漁船クルーズ、魚調理体験、宿泊等の需要は各事業者の収益にも貢献できている。</p> <p>○取組方針（当面、観光推進室、観光協会が実務として取り組み、共有する）</p> <p>・和歌山県及び日高郡7市町での教育旅行取組と連携し情報を入手し、セールス・プロモーションを実施</p> <p>・関西万博(2025年)訪問校へのアプローチ</p> <p>・受入体制（旅行手配サービス業の取得、DX化等）の強化</p>
<p><b>●第3ターゲット層</b></p> <p>・関西2府4県（大阪・京都・奈良・兵庫・滋賀・和歌山）の国内旅行者</p> <p>・とりわけ「食（クエ・伊勢海老等の魚介類等）」「釣り」「キャンプ」「ダイビング・シュノーケリング」を求める層</p>
<p>○選定の理由</p> <p>・長らく、由良町観光経済の根幹をなしてきたターゲット層であり、コロナ禍においては急激に成長を示した層でもある。 今後も常に意識が必要</p> <p>・関西圏（主に大阪市内）からは車でわずか1時間半</p> <p>○取組方針（主に観光協会が実務として取り組み、共有する）</p> <p>・近場で手軽に田舎（自然）体験を楽しみたいファミリー層に体験メニューを訴求する。</p> <p>・景観を楽しみながらゆったりとした旅行を楽しみたいシニア層に食をテーマに訴求する。</p> <p>・メディア（TV番組）取材への積極的な協力</p>

## (4) 観光地域づくりのコンセプト

①コンセプト	<p>1. 「海」「山」「景観」をテーマに観光ブランディング推進</p> <p>2. 住民ファースト！ の観光地域づくり</p>
②コンセプトの考え方	<p>1. 「海」「山」「景観」をテーマに観光ブランディング推進</p> <p>「海」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「海業（うみぎょう）」の振興 海や漁村に関わる地域資源を活かした「海業」を振興し、観光とシンクロさせることにより、新たな雇用を生み出し、追加的な所得を確保し、地域のにぎわいを取り戻す</li> <li>・紀伊水道に面した絶好の漁場が存在し、豊富な魚種が水揚げされることから、新鮮な魚介類の提供が可能な地域であり、例年多くの人々がこの海の幸を求めて由良町へやってくる。</li> <li>・漁船クルージング、魚調理に代表される漁業を題材とした体験は一般のみならず、教育旅行商品としての展開が可能</li> </ul> <p>「山」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農業者との連携を強め、収益を上げる仕組みづくりを実施し、グリーンツーリズムを幅広く展開可能とし、みかん狩り体験などを絡めたバス旅行等を誘致可能にする。</li> <li>・田畑では、晩柑類の生産地として、「ゆら早生」「八朔」「甘夏」等が収穫できる。他にも、多種多様な農作物も豊富に生産されている。</li> </ul> <p>「景観」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設である白崎海洋公園は、「日本の夕陽百選」や「日本の渚百選」にも選定されていて、白崎海岸はその名のとおり、日本で唯一、白い石灰岩で囲まれている県立自然公園で「日本のエーゲ海」とも称される。2億5000万年前にできたという荒々しい奇岩や怪石がダイナミックな風景を作り出し、見る者を悠久の大自然へと誘ってくれる。ぜひ足を運んでほしいのは、白崎海洋公園の展望台。群青の海へと延びる白い岬の突端で、天気の良い日は四国まで見渡すことができる。5月から7月頃には、飛来するウミネコの大群が出迎えてくれる。また県内屈指の「星空観測地」にもなっている。</li> </ul> <p>2. 住民ファースト！ の観光地域づくり</p> <p>住民参加型プロセス、持続可能性の追求、住民への情報提供と教育、住民への利益還元、これらを重要視することで住民満足度の高い観光施策の実現を目指す。</p>

**【由良町 DMO が連携により目指す姿】**（観光庁・先駆的 DMO 資料より）法人ウェブサイトにも掲載

- 観光による受益が広く地域にいきわたり、地域全体の活性化を図っていること
  - ① 地消地産を含め、できる限り多くの事業者・業種も含めた誘客/観光消費戦略を策定
  - ② 観光による受益を、観光従事者の働きやすい環境づくり、地域住民の生活水準の向上につなげる等、地域の理解促進に向けた視点を織り込む
  - ③ 行政を含む多様な関係者との連携により戦略を実現
- 誘客/観光消費戦略が持続的に策定される組織体であること
  - ④ 人口減少が進む日本人だけに頼らず、インバウンド誘客も含めた戦略を策定
  - ⑤ データ収集・分析、戦略策定、戦略の検証・見直しのサイクルが適切に機能する仕組みを構築
  - ⑥ 戦略策定に係る人件費や事業運営費等が安定的・継続的に確保される仕組みを構築

**5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション**

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。	・「由良町観光まちづくり会議」だけでなく、観光推進室・観光協会事務局（実務者レベル）と DMO 事務局間において連携を強化し、情報交換、共有を実施する。 ・DMO 理事会への住民・区長等のオブザーバー参加 「由良町観光まちづくり会議」 年 6 回 「事務局連絡会議」月 2 回 「DMO 理事会」月 1 回
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	・由良町観光満足度調査を実施、「由良町観光まちづくり会議」にて調査進捗、結果、対策等を協議する。
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	・R5 年、国内向けは、由良町観光協会が主体となって推進（フォトコンテスト、産品紹介、物産展参加等） ・R5 年インバウンド関連 観光資源多言語解説整備支援事業 選定⇒看板整備、QR コード設置 VIST JAPAN トラベルマートへの参加 プロモーションツールの制作

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

## 6. KPI (実績・目標)

## (1) 必須KPI

指標項目		2020 (R 2) 年度	2021 (R 3) 年度	2022 (R 4) 年度	2023 (R 5) 年度	2024 (R 6) 年度	2025 (R 7) 年度
●入込観光客数 (人) 暦年	目標	163,000	204,000	210,000	352,000	360,000	368,000
	実績	229,304	307,832	363,151			
●旅行消費額 (百万円) 暦年	目標	2,064 (18.3)	2,521 (18.3)	2,729 (18.3)	1,343 (検討中)	1,412 (検討中)	1,467 (検討中)
	実績	2,756 (不明)	3,671 (不明)	1,301 (不明)			
●延べ宿泊者数 (人) 暦年	目標	30,000 (500)	14,000 (500)	19,000 (500)	24,000 (500)	28,000 (600)	31,000 (700)
	実績	12,154 (0)	16,703 (不明)	17,213 (325)			
●来訪者満足度 (%)	目標	未設定 (未設定)	70 (未設定)	70 (検討中)	75 (検討中)	77 (検討中)	80 (検討中)
	実績	93.1 (不明)	未実施 (不明)	74.2 (未実施)	-	-	
●リピーター率 (%)	目標	未設定 (未設定)	50 (未設定)	50 (未設定)	50 (検討中)	50 (検討中)	55 (検討中)
	実績	65.6 (不明)	未実施 (未実施)	45.5 (未実施)			

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

## 目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

## 【検討の経緯】

由良町では第2期総合戦略において、R7年に入込観光客数 250,000 人を KPI としたが、R3 年で前倒して達成し R4 年度も大幅な増加であった。コロナ禍において関西都市圏から車による日帰り可能な距離、密にならず、風通しの良い観光地で、さらに TV メディアによる紹介も重なって人気になったと分析している。他方で旅館利用はコロナ前の水準にはもどっていない。

## 【設定にあたっての考え方】

## ●入込観光客数 (暦年)

国内の旅行動向に影響を受けると思われるが、R4 年度実績からの積み上げを目指す。

外国人を別途カウントできないか検討

## ●旅行消費額 (暦年)

R3 年までは和歌山県実施の「観光統計実施調査業務」を元に単価を設定し算出していたが、R4 年は独自に実施した由良町観光満足度調査から単価を割り出し算出、旅館宿泊@15,527 円、青少年の家宿泊@5,527 円、キャンプ場@7,527 円、日帰り@3,280 円の指標を利用している。R5 以降の目標を再設定

●延べ宿泊者数（暦年）

業態（ビジネスホテル、旅館、キャンプ場、青少年の家）により消費額や波及効果に差があるため、別途業態毎の把握も必要

●来訪者満足度（年度）

R4 年、DMO 独自に満足度調査を実施（地域おこし協力隊と連携）N=213、7 段階評価で上位 2（大変満足・満足）の割合が 74.2%、やや満足を含むと 90.6%であった。

調査費の捻出・サンプル増・調査の実施体制にはまだ課題が残る。

●リピーター率（年度）

同上 2 回目以上のリピーター率は 65.6%であった。

## （2）その他の目標

指標項目		2020 (R 2) 年度	2021 (R 3) 年度	2022 (R 4) 年度	2023 (R 5) 年度	2024 (R 6) 年度	2025 (R 7) 年度
●Web サイトのアクセス状況 PV 数	目標	不明	不明	160,000	165,000	170,000	175,000
	実績	不明	不明	163,738			
●白崎海洋公園 来園者数 (人) 暦年	目標	100,000 (未設定)	150,000 (未設定)	150,000 (未設定)	197,000 (検討中)	199,000 (検討中)	201,000 (検討中)
	実績	117,987 (不明)	165,948 (不明)	218,048 (-)			
●白崎海洋公園 キャンプ場 利用者数 暦年 (人)	目標	3,000 (不明)	4,000 (未設定)	5,000 (未設定)	7,000 (検討中)	8,000 (検討中)	9,000 (検討中)
	実績	3,259 (不明)	7,650 (不明)	7,076 (不明)			
●教育旅行 受入校数 暦年 (校)	目標	5	10	10	15	15	15
	実績	8	10	9			
●着地型観光 商品数 年度	目標	5	5	7	8	10	10
	実績	3	3	3			

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値 ※各指標項目の単位を記入すること。

## 指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

### 【検討の経緯】

必須 KPI とは別に当法人や観光協会加盟各事業者の収益や成長につながる項目について KPI 設定を行った。

### 【設定にあたっての考え方】

- Web サイトのアクセス状況（セッション回数、ユーザー数、ページビュー数等）をもとに人気・関心度を把握し、施策へ反映（毎月報告を原則、外部へ委託）
- 白崎海洋公園来園者数 / ● 白崎海洋公園キャンプ場利用者数  
由良町来訪者のほとんどが訪れる場所でもあり、常に動向を把握しておく必要がある。
- 教育旅行受入校数  
町への経済波及効果が大きいため目標を設定し、受入に必要なセールスとプロモーションを実施する。
- 着地型観光商品数  
参加できる商品が相当数あることは、由良町の魅力につながるため、目標数を決め取り組んでいく。

## 7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

### (1) 収入

年（年度）	総収入（円）	内訳（具体的に記入すること）
2020（R2） 年度	43,841,000（円）	【食堂売上】 20,951,000 円 【売店売上】 5,113,000 円 【キャンプ場売上】 15,625,000 円 【観光協会事務局委託費】 667,000 円 【白崎海洋公園内管理業務費】 1,485,000 円
2021（R3） 年度	56,862,000（円）	【食堂売上】 24,108,000 円 【売店売上】 6,950,000 円 【キャンプ場売上】 23,652,000 円 【観光協会事務局委託費】 667,000 円 【白崎海洋公園内管理業務費】 1,485,000 円
2022（R4） 年度	60,281,573（円）	【道の駅売上（食堂・売店・キャンプ場）】 51,508,958 円 【国からの補助金】 6,318,820 円 【公物管理受託】 1,653,795 円 【観光協会事務局委託】 800,000 円
2023（R5） 年度 計画	11,666,920（円）	【収益事業売上】 1,500,000 円 【国からの補助金】 10,166,920 円
2024（R6） 年度 計画	20,100,000（円）	【収益事業売上】 15,000,000 円 【国からの補助金】 5,100,000 円
2025（R7） 年度 計画	25,100,000（円）	【収益事業売上】 20,000,000 円 【国からの補助金】 5,100,000 円

**(2) 支出**

年(年度)	総支出	内訳(具体的に記入すること)
2020(R2)年度	34,916,000(円)	【売上原価】9,867,000円 【販管費】25,049,000円
2021(R3)年度	52,107,000(円)	【売上原価】12,756,000円 【販管費】38,151,000円 【観光人材育成、DMO 専門人材招聘】1,200,000円
2022(R4)年度	52,084,806(円)	【一般管理費】40,690,806円 【情報発信・プロモーション】1,366,000円 【受入環境整備等の着地整備】450,000円 【コンテンツ開発(観光資源の磨き上げ)】3,139,000円 【満足度調査】120,000円 【観光イベントの開催費】2,319,000円 【DMO 専門人材招聘】4,000,000円
2023(R5)年度 計画	13,166,920(円)	【一般管理費】2,000,000円 【専門人材人件費・宿泊費・交通費】5,166,920円 【コンテンツ造成】2,752,500円 【インバウンド受入環境整備】1,125,000円 【情報発信プロモーション】2,122,500円
2024(R6)年度 計画	14,100,000(円)	【一般管理費】7,500,000円 【観光振興費】1,500,000円 【専門人材人件費・宿泊費・交通費】5,100,000円
2025(R7)年度 計画	17,100,000(円)	【一般管理費】9,000,000円 【観光振興費】3,000,000円 【専門人材人件費・宿泊費・交通費】5,100,000円

**(3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針**

- ・旅行サービス手配業登録を取得し、教育旅行等を取り扱う旅行会社と直接取引をめざす。
- ・OTA(On Line Travel Agency)及び自社サイトからの体験プログラム受付、販売が可能な体制、環境づくりの実施
- ・白崎海洋公園(道の駅)運営で得られたノウハウを活かし、新たな飲食・産品販売の拠点づくりについて行政と協議
- ・農業者、漁業者との連携によるふるさと納税返礼品の取り組み体制を強化



## 8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

和歌山県由良町は一般社団法人紀州の環を当町における観光地域づくり法人（地域DMO）として引き続き登録したいので一般社団法人紀州の環とともに申請します。

## 9. マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携DMO（県単位以外）や地域DMOと重複する場合の役割分担について（※重複しない場合は記載不要）

--

## 10. 記入担当者連絡先

担当者氏名	高橋正信
担当部署名（役職）	事務局長
郵便番号	649-1122
所在地	和歌山県日高郡由良町神谷 213（旧白崎中学校）
電話番号（直通）	0738-70-4833
FAX番号	0738-70-5494
E-mail	info@kishunowa.or.jp

## 11. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	和歌山県日高郡由良町
担当者氏名	寺井一馬
担当部署名（役職）	産業振興課 観光推進室（課長補佐兼観光推進室長）
郵便番号	649-1111
所在地	和歌山県日高郡由良町里 1220-1
電話番号（直通）	0738-65-3852
FAX番号	0738-65-3857
E-mail	terai@town.yura.lg.jp

都道府県・市町村名	和歌山県日高郡由良町
担当者氏名	高瀬正俊
担当部署名（役職）	産業振興課 観光推進室（主査）

郵便番号	649-1111
所在地	和歌山県日高郡由良町里 1220-1
電話番号（直通）	0738-65-3852
F A X 番号	0738-65-3857
E - m a i l	takase@town.yura.lg.jp

記入日： 令和5年6月30日

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】

和歌山県 日高郡 由良町

【設立時期】平成24年8月22日(登録 令和4年3月28日)

【設立経緯】

①区域に観光協会があるが、役割分担等をした上でDMO新設

【代表者】中 初美

【マーケティング責任者(CMO)】高橋 正信

【財務責任者(CFO)】中 初美

【職員数】2人(常勤・出向1人、非常勤1人)【理事数】6名

【主な収入】(R4年度決算)

道の駅売上 52百万円、国補助金 6.3百万円 委託費 2.5百万円

【総支出】(R4年度決算)

原価・一般管理費 42百万円 事業費 11.3百万円

【連携する主な事業者】

- ・由良町観光協会・(公財)和歌山県観光連盟
- ・由良町各自治会
- ・JF紀州日高・JA紀州・由良町商工会

KPI(実績・目標)

項目		2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年	2024 (R6)年	2025 (R7)年
旅行消費額 (百万円)	目標	2,064 (18.3)	2,521 (18.3)	2,729 (18.3)	1,343 (検討中)	1,412 (検討中)	1,467 (検討中)
	実績	2,756 (不明)	3,671 (不明)	1,301 (不明)	—	—	—
延べ 宿泊者数 (千人)	目標	30 (0.5)	14 (0.5)	19 (0.5)	24 (0.5)	28 (0.6)	31 (0.7)
	実績	12.2 (不明)	16.7 (不明)	17.2 (0.33)	—	—	—
来訪者 満足度 (%)	目標	未設定 (未設定)	70 (未設定)	70 (検討中)	75 (検討中)	77 (検討中)	80 (検討中)
	実績	93.1 (不明)	未実施 (不明)	74.2 (未実施)	—	—	—
リピーター率 (%)	目標	未設定 (未設定)	50 (未設定)	50 (未設定)	50 (検討中)	50 (検討中)	55 (検討中)
	実績	65.6 (不明)	未実施 (未実施)	45.5 (未実施)	—	—	—

※( )内は外国人に関するもの。

戦略

【主なターゲット】

- ・インバウンド・・・県内の世界遺産を訪問する層へ立ち寄り及び体験プログラムを訴求する。
- ・教育旅行・・・関西万博を訪問する学校へ漁業体験プログラムを訴求する。

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

- ・国(観光庁/JNTO)、県(観光局)、広域DMO(観光連盟/関西観光本部)が実施するプロモーション、誘致事業の活用

【観光地域づくりのコンセプト】

1. 「海」「山」「景観」をテーマに観光ブランディング推進
2. 住民ファースト! の観光地域づくり

具体的な取組

【観光資源の磨き上げ】

- ・漁業体験プログラムのインバウンド対応
- ・海外プロモーター、旅行会社の招聘
- ・OTA掲載

【受入環境整備】

- ・インバウンドセミナーの実施
- ・飲食店メニュー多言語化、google map、TripAdvisor掲載、多言語看板
- ・白崎クルーズ アナウンス多言語化
- ・観光関連事業者への翻訳機(ポケットーク)設置(30個)

【情報発信・プロモーション】

- ・VIST JAPAN トラベル&MICEマートへの出展
- ・プロモーションツールの作成

【その他】

- ・体験&マルシェイベントの開催
- ・満足度調査の実施
- ・旅行サービス手配業の取得
- ・観光拠点創出事業の実施

